

3.1.冠婚葬祭を中心としたデジタル化・情報化がもたらす課題解決の事例収集その2

後藤恵理

I はじめに

II 事例収集

1. コロナ患者の葬儀緩和に関する改正ガイドライン
 - 1.1. 新型コロナウイルス 5 類扱い移行後も留意したいこと
2. ホテルにおける交通系 IC カード (Suica) による無人チェックイン・精算システムの例
3. 冠婚葬祭や神社におけるキャッシュレス決済の導入
 - 3.1. 韓国の葬儀場でのキャッシュレス決済の事例
 - 3.2. キャッシュレス決済の利点の整理～大阪万博の方針の事例
 - 3.3. デジタルによる給与支払いについて
 - 3.4. キャッシュレス決済比率の国際比較とデジタル円
 - 3.5. キャッシュレスによる空きスペースの有効活用事例～ロッカー型サービスの事例
4. 機会創出の事例
 - 4.1. 入籍や結婚の日取りとして新たに認識される例について
 - 4.2. こどもの稽古始めに良い日の例
 - 4.3. 機会の分散の例 1～「Happy Birthday 七五三」の事例
 - 4.4. 機会創出の例 2～新月
 - 4.5. 機会創出の例 3～飲食業における食養生の活用
 - 4.6. 機会創出の例 4～大人の記念写真撮影と成人年齢 18 歳化
 - 4.7. 機会創出の例 5～インバウンド消費について
5. ペット葬とペット墓について
 - 5.1. ペット市場の推移
 - 5.2. 犬・猫の飼育頭数
 - 5.3. ペット保険 1,000 億円市場
 - 5.4. こどもの人口を上回る犬・猫の飼育数
 - 5.5. 日本でのペットの弔いについて
 - 5.6. 仏教の「六道輪廻」の考え方
 - 5.7. ペットの成仏に関する仏教界での議論
 - 5.8. キリスト教圏・イスラム教圏・アジア諸国でのペットに対する宗教観
 - 5.9. 忠犬ハチ公の葬儀
 - 5.10. アメリカにおけるペット墓地
 - 5.11. ニュージャージー州のペット墓地にある上野博士とハチ公の銅像
6. 終活について
 - 6.1. 終活について
 - 6.2. 終活アプリ・デジタル遺言制度について
7. エリザベス女王の国葬と終活

- 7.1. エリザベス女王の追悼行事の計画
 - 7.2. 英国の「王室音楽師範」と第2の国歌「威風堂々」
 - 7.3. ダイアナ妃の葬儀の聖歌
 - 7.4. エリザベス女王の国葬での選曲
 - 7.5. 送られ方を考える終活
- III おわりに

I はじめに

昨年度は、冠婚葬祭にデジタル化がもたらす課題解決およびDX（デジタルトランスフォーメーション）の課題や経緯などを調査し、またデジタル化の事例収集により、今後の課題解決への糸口を探った。今年度は、高齢化や出生率低下がもたらす労働力不足、および若い世代を中心に「タイムパフォーマンス」が重視される中で、無人の代替サービスやキャッシュレス決済がもたらす課題解決事例および、冠婚葬祭の新たな機会創出について調査した。

また、日本国内では2020年からコロナ感染拡大が認められ、感染者の見舞い、看取り、葬儀などの場面で、多くの我慢が強いられた。2023年5月8日以降、新型コロナウイルスは感染症法上、5類に移行する。それに伴う葬儀緩和に関する改正指針を調査した。

II 事例収集

1. コロナ患者の葬儀緩和に関する改正ガイドライン

新型コロナウイルスに感染して亡くなった方の葬儀などについて、これまで遺族からは「最後の別れができるようにしてほしい」という声があがっていた。こうした声を受けて見直しの動きがまとまった。

2022年12月15日時点で新聞等により、コロナ感染者の遺体の搬送・葬儀に関する国の指針の制限緩和の改正案をまとめたことがわかった。新たなガイドラインおよび新旧対照表などは2023年1月6日付で公表されている。それまでの指針は2020年7月に厚生労働省と経済産業省がまとめたガイドラインで、主に下記の通りであった。

〈従来のコロナ感染者の遺体に関する国の指針〉

- ・「遺体が非透過性納体袋に収容され、適切に管理されていれば（感染の）リスクは極めて低い」との説明
- ・遺体に触れることは控えるよう求めている（接触感染を防ぐため）
- ・通夜や葬儀は感染状況等を踏まえ、実施が可能か検討する
- ・オンラインの葬儀の活用も推奨
- ・濃厚接触者の参列は無症状の場合でも、オンライン活用などで対面を避けるよう推奨

〈2023年1月6日付改正ガイドライン¹⁾〉

- ・一定の対策をとれば納体袋の使用は求めない（接触感染への注意は必要とする）
- ・遺族等の方の意向を踏まえ、適切な感染対策を講じて、通夜、葬儀を執り行う
- ・「遺体に触れることは控える」という表現を削除し、触れた場合は適切に手を洗うよう求める
- ・濃厚接触者は基本的な感染対策をとれば葬儀や火葬に参列できるとしている

厚生労働省などは業界団体などの意見を踏まえガイドラインを改正した。この見直しにより、基本的な感染対策をとった上で、亡くなった家族の体に触れるなど最後のお別れができるようになった。

コロナ下でのお見舞いは感染対策の観点から、面会が制限されていたり、差し入れを病院スタッフ経由で渡してもらっただけだったり、見舞う家族にとって、ままならないことが多かった。見送る側にとって十分な手当てや看護が望むようにできず、亡くなってからも、従来のガイドラインでは、大切な家族に触れることもできないまま見送るケース、また、濃厚接触者の場合には、無症状であっても葬儀や火葬にも参加することを控えるよう求められた。見送る際に思いを形として十分に伝えられなかった遺族の方たちの悲しみの深さは、いかにばかりかとお察しする。

今後も新たな感染症が現れるケースはあるだろう。コロナに関しては、ある程度の見識が集積され、今回のような対応が可能と判断が下されたことと思うが、今後も感染性疾患等、見舞いや見送りが難しいケースの際に、可能な範囲で家族の願いが聞き届けられるような状況になることを祈る。

1.1.新型コロナウイルス5類扱い移行後も留意したいこと

新型コロナウイルス感染症に罹患した患者の多くは2週間以内に急性期から回復する。しかし、体内のウイルスや断片が全てなくなるのは症状が消える頃ではない。米国カリフォルニア州のスタンフォード大学医学大学院の Ami S. Bhatt らは、コロナ感染者に嘔吐と下痢の症状の報告が多く寄せられていることから、便検体を集め始めた。また、オーストリアのインスブルック医科大学の Timon E. Adolph らは、消化器症状の報告から腸の生検組織を集めた。2022年4月、それぞれの研究チームが、新型コロナウイルスの断片が初感染後、数カ月に亘って腸に残留する可能性があることを報告した。そしてそれらウイルスの断片が、コロナ後遺症を引き起こす不可思議な体調に寄与し得るという仮説の証拠に加わるものであった。

コロナ後遺症（long COVID）は、急性感染後12週間以上経過しても残る症状として定義

¹⁾ 厚生労働省 経済産業省「新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方及びその疑いがある方の処置、搬送、葬儀、火葬等に関するガイドライン」 2023年1月6日付

される。後遺症と関連付けられている症状は 200 種類以上あり、その重症度も差が様々ある。原因としては、有害な免疫反応、微小な血栓、ウイルスリザーバーの残存などが考えられ、これら要因が複合的に寄与して後遺症の症状を引き起こしていると考えられている。2023 年 5 月 8 日以降、新型コロナウイルスは、感染症法上 5 類に移行するが、このウイルスが撲滅されない限り、伝染するに従い株の変異は起こるであろうし、高齢者や基礎疾患を持つ人々が重篤化する危険性も変わっていない。また、罹患した患者が、症状の治癒後も後遺症に悩まされるケースも上記のように報告されている。周りの人々や自分の健康を守り、感染リスクに留意しながら、許された状況を楽しむことが引き続き求められるだろう。

2.ホテルにおける交通系 IC カード (Suica) による無人チェックイン・精算システムの例
冠婚葬祭施設には、ホテル併設の施設もあり、遠方からの来賓の宿泊等に便利である。

JR 東日本は、JR いわき駅直結の「ホテル B4T いわき」を 2023 年 1 月 15 日に開業した。当ホテルのコンセプトは「1 秒も無駄にしない」である。当ホテルのデジタル化による「人手不足」等に対する解決策は、Suica (交通系 IC カード) とスマートフォンで、予約、チェックイン、チェックアウトまでの手続が完結できることである (Suica については事前登録が必要となる)。チェックインや精算等の対応にかかる人員が削減でき利用者はストレスのない宿泊体験が可能となる。

駅での下車後、駅直結の当ホテルでは「Suica」もしくは「モバイル Suica (スマホアプリ)」(以降、まとめて「Suica」と省略) を用いて、下記のことが可能となる。

①フロントのチェックイン機において、Suica をかざすとセルフチェックイン・チェックアウト (精算も含む) が可能となる。

②Suica をルームキーに代用できる。

なお、滞在中に何か困ったことがある際は、スマートフォンからオンラインチャット (文字での会話) およびビデオ通話にてスタッフが対応する。また、Suica を持たない利用客に対しては、ルームキーを発行することもできる。

タイムパフォーマンスが求められている昨今、チェックインや精算にかかる待ち時間のストレスがなく、スムーズな宿泊体験が可能となる。タイムパフォーマンスを「タイパ」と略して重視する現代には重宝されるサービスであろう。客室数は 227 あり、1 名用のキャビンタイプ (5.5 m²:専用ラウンジ、シャワーブース・トイレ共用、96 室) は 3,800 円～ (税別) となっている。なお、当施設はショッピングセンター「エスパルいわき」も併設している。震災からの復興で、常磐線が全線運転再開できたのは 2020 年 3 月のことである。更なる復興計画として、いわき駅周辺への都市機能の集約を図り、沿線活性化と持続可能なコンパクトなまちづくりを進めている。

3.冠婚葬祭や神社におけるキャッシュレス決済の導入

コロナ禍による影響で、冠婚葬祭では参列の辞退の増加、非接触を求める声を受け、結婚

式や葬儀の場面での祝儀や不祝儀、さらには神社・寺院でのお賽銭においても、キャッシュレス決済できる施設が以前より増加した。不祝儀のキャッシュレス化に関して先進的であったのは韓国なので、韓国の事例を紹介する。

3.1.韓国の葬儀場でのキャッシュレス決済の事例

2012年4月の時点で、韓国の延世大学セブランス病院の延世葬祭場においては、香典贈与のためのカード決済機器が導入されていた。ここで贈られた香典は最後に精算し、葬儀費用に充当されるとのことである。なお、カード手数料1.5%（当時）は葬儀場が負担する、とある（小谷・山田・齋藤 2012:45）。なお、当時韓国にある葬儀場977か所のうち、病院の葬儀場は約639か所、と病院付属葬儀場が全体の65%を占めていた。なお、2010年の韓国の年間死亡者数は255,403人であった（柴山 2012:84）。同時期の日本のデータを比較までに記載すると、2014年の総務省「経済センサス基礎調査」によると、事業所数はそれぞれ、冠婚葬祭業：11,748か所、葬儀業：9,185か所、冠婚葬祭互助会：1,030か所となっている。また、2014年の日本の死亡者数は1,273,004人、死亡率1,000人あたり10.1人（厚生労働省「人口動態統計」）であった。

3.2.キャッシュレス決済の利点の整理～大阪万博の方針の事例

キャッシュレス決済の利点は、レジ等の精算の際の混雑解消や、防犯対策強化の他、非接触であることから、感染症対策としても有効である。

2025年に行われる大阪・関西万博は、会場内での決済を全面キャッシュレスとし、現金を扱わない方針を固めた。万博専用の電子マネーアプリ「EXPO デジタルウォレット」も導入する。全面キャッシュレスの万博は初となる。2025年4月開催の当万博は、開催期間の半年間で約2,820万人の来場を見込む。

利用者はスマートフォンに当該アプリをダウンロードし、銀行口座やクレジットカードから電子マネーをチャージして支払う。万博独自のポイントサービス²も導入される。決済にはクレジットカード、交通系ICカード、QRコード決済なども使用できるようにする方針である。それらを持たない来場者には、事前支払い式のプリペイドカードを販売する。決済手段を担う金融機関は4グループが選定されており、4グループは900台以上の端末を無償提供するほか、万博閉幕後の活用も視野に整備を進めるとのことである。

3.3. デジタルによる給与支払いについて

キャッシュレス決済の促進のため、厚生労働省は、「デジタル給与払い」を2023年4月1日から行える改正省令を施行し、資金移動業者による厚生労働大臣への指定申請の受付が

²読売新聞「大阪万博、会場内は全面キャッシュレス…独自アプリ導入で現金扱わない方針」2023年4月5日付

開始された。資金移動業者とは、Pay Pay や楽天ペイなどの決済サービスを指す。それらサービスの、事前にお金をチャージしておくデジタル口座があるが、2023年4月より、労働者の同意を得た場合には、賃金の支払い先をデジタル口座にできる制度が整い、準備期間を経て、早い場合、数か月後に実用化される見込みである。

従来の賃金は、現金以外には銀行口座への振込などが認められていたが、この度対象を拡大した。利点としては、受け取った賃金をキャッシュレス決済口座にチャージする手間が省ける、他人への送金の際の手数料が銀行より安い、などがあげられるが、課題として、銀行の場合は、万が一破綻した場合にも一定額まで戻る公的な仕組みがあるが、デジタル口座の運営会社には、不正アクセス対策などを含めばらつきがある。そのため、国はデジタル口座の残高上限額を100万円以下に設定、又は超えた場合でも、速やかに100万円以下にするための措置を講じるよう求めている。資金決済法に基づき、資金を滞留させない体制整備が求められており、労働者への保証できる額は最大100万円と想定し、破綻時に口座残高が全額保証されることを担保するための要件としている。また、万一の時に備え、資金移動業者のうち保証機関と契約している業者のみを、支払先に認める方針としている。また、銀行口座に比べ振込手数料が安いという都合で、会社がデジタル払いを強制することがないように、労働者一人一人の同意を得ることも国は求めている。

3.4. キャッシュレス決済比率の国際比較とデジタル円

2023年4月、デジタル円発行の実現可能性について、財務省が新たな有識者会議を立ち上げ検討に入る。デジタル円とは日銀が発行するデジタル通貨を想定しており、現行のビットコインなどの暗号資産とは異なり、法定通貨のデジタル変換されたものとなる。

下表より、日本におけるキャッシュレス決済の普及は、国際的に見て遅れていることがわかる。

図表1 2020年のキャッシュレス決済比率の国際比較（データ³を基に筆者作成）（%）

韓国	中国	豪州	英	新嘉坡	カナダ	米	仏	瑞典	日本	独
93.6	83.0	67.7	63.9	60.4	56.1	55.8	47.8	46.3	29.8	21.3

キャッシュレス決済は便利である一方、2022年7月2日にKDDIで起きたような大規模な通信障害が起こると、決済が行えないという問題を生ずる。また通信障害は、通信で想像するものから、システムに起因するものであれば意外なところまで、幅広く影響を与えることが22年7月の際に明るみに出た。携帯電話発信による救急車要請のように命に関わるものや、航空会社や交通機関などのインフラ、気象庁のデータ収集、銀行のATM、

³ 一般社団法人 キャッシュレス推進協議会「キャッシュレス・ロードマップ2022」2022年6月付

物流のシステム、自動車のセキュリティサービスから高齢者の見守りアプリに至るまで、通信システムに基づいたサービスが多く影響を受けた。通信会社による再発防止も重要であるが、サービスを受ける側の備え（例えば現金も持ち歩くといった手軽な備えから、本件後に対応が進んだ副回線サービスの利用といった準備等）の重要性にも光があたった事例であった。

3.5. キャッシュレスによる空きスペースの有効活用事例～ロッカー型サービスの事例

時代はコト消費を重視してきている。モノを所有することより、体験することを重視する傾向が増えている。特に若者においては、金額の多寡よりも、使い心地や満足感・納得感を重視する傾向にあり、消費者の目も肥えてきている。また、かつてであれば目に触れることが出来なかったようなもの（遠くの小規模なお店の商品、などの意味）も、手に取ることができる時代となった。例えばハンドメイドなどの個人の作品は、販路を確保し、広い範囲によさを伝えるのは難しい（例えば広告、販路開拓などの手段に費用がかかる）という問題があった。しかし今では、インターネット上に比較的容易に出店することができ、国内はもちろん、Amazon などに出店すれば、世界中の消費者に向けて販売することが可能となった。消費者にとって、「本当に気に入ったもの」を、現地に赴かなくても買うことができる時代となった。片や、国内でも、鳥取県ではJA系スーパー等の相次ぐ閉店に伴い、県が「買物環境確保推進課」を設置するなど、地域により抱える問題は異なる。またコロナ禍で飲食業は、度々の営業の制限が繰り返され、先行き不安があったことから、飲食業に従事する人口が減った。それは後進育成の機会喪失も意味する。先の見えない状況で安定した調理品質を担保すべく、厨房に「自動調理器」を導入し、機械に任せられる工程（例として麺の茹で上げなど）を無人調理とし、味付けなどの重要な工程を限られた人材に任せるといった事例も増えているそうである。

近年では、無人でサービスを行える「ロッカー型」のサービスも人気である。

地域の拠点となるような場所に施設を持つ冠婚葬祭事業者にとって、もし空きスペースで無人のロッカー型サービスを始めると、本業以外の商機となり得る。次に一部の例を挙げる。①クリーニングを無人で受け渡しできるロッカーサービス「LAGOO」は日本全域に193か所展開しており、スマホがあれば、キャッシュレス決済で24時間、洗濯物の依頼と受け取りが可能となる。②ロッカーによる無人販売のサービスは既に展開されているところだが、クレジットカード決済でオンライン購入した商品をロッカーで受け取るサービス「BOPISTA」は、「「コストコ」の商品、生花などの商品」であれば、最短で当日3時間後にロッカーで受け取ることが可能となる。

これらはロッカーを利用した無人サービスの一例である。

4. 機会創出の事例

4.1. 入籍や結婚の日取りとして新たに認識される例について

従来、語呂合わせから、「11月22日」は「いい夫婦の日」とされている。その日に感謝を伝えたり、入籍やプロポーズする日として選ばれる傾向があった。近年では、「10月22日」も「とわ（永遠）に夫婦」と読めることが SNS などを通じて広まり、2022年には10月22日に入籍した芸能人の報道が複数見られた。似た例として、「3月14日」は、円周率が無限に続くことから、「ずっと続くように」という気持ちを込めて入籍日に選ばれるケースが増えている。

4.2. こどもの稽古始めに良い日の例

古くからこどものお稽古事は「6歳の6月6日に始めるとよい」と言われている。これは、伝統芸能で言われていることで、辿ると世阿弥（1363?-1443.8.8）の『風姿花伝』がルーツとなっている。世阿弥は室町時代の能役者かつ能作者であり、観阿弥の長男である。『風姿花伝』は能楽の芸術論、理論書であり、秘伝書でもある。通称『花伝書』とも呼ばれる。世阿弥が1400年（38歳）から1409年頃にかけて、亡父である観阿弥の十七回忌が迫る頃に、父の教えをまとめたもの。全7か条から成り、第一の『年来稽古条々』に、どの時期にどのような稽古をするとよいのかが記述されており、7歳から50歳頃までを7期に分けて稽古の仕方を論じている。7歳とは、当時の数え年であり、ほぼ満6歳と置き換えられる。冒頭の「この芸において、おほかた、七歳を以って初めとす」とあることから、能の稽古はおおよそ満6歳ではじめるとよい、という意味になる。江戸時代には歌舞伎でもこの考え方が広まり、歌舞伎で「6歳の6月6日」という台詞が用いられ、広く知られることとなった。『風姿花伝』の冒頭箇所の意識⁴によると、「芸能においては、おおよそ七歳をむかえるとき初稽古とするのです。この頃の稽古は、子ども（以下、「子ども」は表記ママ）が自然にやり出した中に、生まれ持った美点が見つかるものです。舞いや働き（演者の所作）、また謡いは、たとえぎこちない動きでも、何気なくやり出したらそれを大切にして、まずはその子の心のままに、やりたいようにやらせてみる。こと細かに、これは良い、これは悪いと教えてはいけません。あまり厳しく注意すると、子どもはやる気を失い、おっくうになって、能そのものが止まってしまうでしょう。さらに言えば、もっぱら基本動作以外はやらせてはいけません。込み入った物まねは、仮に出来ても教えるべきではないのです。ましてや大舞台の幕開けの能には、立たせてはいけません。子どもにふさわしい場面で、まずは得意な芸をやらせてみるのが良いでしょう。」とある。

この内容は、何か新たなことを始めるときに通じるものがあり、こどもの時代に限ったことでないようにも見える。家庭によっては、6歳を待たずに習い事をさせているかもしれないが、これはお稽古事に関してであり、古くから言われていることは理にかなうものも多い。課題解決の提案の例として、冠婚葬祭の場において、殊に結婚式場などは、土日は予約で混みあうが、平日に稼働しない時間帯は華やかな空間が回転していない状態となる。そして、

⁴ 駒沢女子大学 HP「なるほど!?日本文化」より「6月6日はなぜ習い事始めの日?!」

結婚を控えた婚約者など以外にとっては、それほど立ち入る機会がない、という事態が起こることを避けるため、様々な施策をされていることと思う。

例えば6月6日が近くなった時期の（6月はジュンブライドの時期でもあるので、春などに）空いている空間があれば、「こどもの一日体験教室」のような催しを行い、「6月6日は習い事を始めるのに良い日です」という案内をすれば、家族連れでの来館客が見込めるかもしれない。それをきっかけとして、家族連れに施設を利用してもらう次のきっかけを作ることにも検討できるのではないか。

4.3.機会の分散の例1～「Happy Birthday 七五三」の事例

スタジオアリスが一時期流していたテレビCMで、「Happy Birthday 七五三」というものがある。本来であれば、七五三は「11月15日」に行ったものである。コロナ下の分散参拝の影響から、神社で11月より早めに祝うこともできるようである。現在では満年齢で行われることが多いが、数え年で行われることもある。また、関西では十三歳になったこどもが虚空蔵菩薩を祀った寺へ詣でる十三詣りも広く行われていた（嵐山の虚空蔵法輪寺など）。11月15日になった由来は、古くは徳川綱吉の子である徳松（なお、綱吉の幼名も徳松である）の祝い日である11月15日がはじまりという説、陰陽道での一陽来復の11月吉日の鬼宿日に由来する説などがあるが、旧暦霜月に行われる霜月祭（しもつきまつり：太陽の力が弱くなる冬に向け、生命力の再生を主眼とする祭り）の日である11月15日が選ばれたという説が有力とのことである。

元々公家社会では平安時代には「深曾木（ふかそぎ）の儀」という儀式が行われており、3歳の髪置きののち、5歳までの間に生えた髪を切りそろえることを言い、髪剃（かみそぎ）とも呼ばれた。着袴（ちゃっこ）の儀・深曾木の儀について皇室では、秋篠宮悠仁さまが2011年11月3日に臨まれた。深曾木の儀は主に男子の儀式のため、男性皇族が行う。着袴の儀は、初めて袴を着ける儀式で、一般に5歳男子が行う「袴着」に通ずるが、皇室では、女性である敬宮愛子さまも2006年11月に着袴の儀を行われている。広辞苑によると、袴着は古くは3歳、後世は5歳または7歳に行い、近世以降は陰暦11月に行うのが通例だが、公家・将軍家では多く正月（1月）の吉日に行った、とある。

この「袴着」は源氏物語にも描かれ、平安時代には皇族や貴族の間で行われていたが、江戸時代には、武家や有力商人などが3歳時の「髪置き」（男女）、7歳時の「帯解き」（女子）とともに祝うようになり、今の七五三の原形になったとされる。もともとは単独で行われていたものが、江戸時代の後期頃に一つの行事としてまとまったと言われている。現在のようない行事となったのは明治以降のことで、さらに全国的に広まったのは戦後になってからとある。

話を現代に戻すと、本来11月に行う七五三は、レンタル衣裳やお祝いをする神社などにとって、繁忙期が11月の土日、特に15日の前後に集中するため、サービスを提供する側も、全ての希望に応えられない場合や、消費者の側も、希望の衣裳が選べない事態などが起こり

うる。しかし、スタジオアリスが CM でも打ち出した「誕生日」に七五三の衣裳レンタルをセットにして撮影することで、サービス提供の機会が分散し、提供側・消費者ともに、ゆったりとした気分で満足のいくサービスを供する/受けることが出来るだろう。こどもも晴れ着を着て、誕生日を祝うことができ、特別感と大切にされていることを実感できることであろう。

このように、時期が集中しそうなサービスを分散させ、消費者の満足度を上げるというのも、機会分散によるサービス向上の一例と考える。

4.4.機会創出の例 2～新月

月の満ち欠けや暦を重視した頃の考えで、新月（朔）に物事を始めるとうまくいく、という言葉伝えがある。六曜に対しては、さほど重視しない層も増えているため、例えば式場選びの際に「大安」であることにこだわらない例が増えているなど聞かれるが、例えば「新月に事始めすると縁起がよい」（結婚生活から新規事業、習い事といったようなものでも）ということを経験すれば、結婚式場での営業をはじめ、何らかのイベントの企画、新規の契約などの際に、きっかけとなる可能性が増えるかもしれない。

4.5.機会創出の例 3～飲食業における食養生の活用

1年には立春、立夏、立秋、立冬があり、暦の四季の始まりの日だが、各季節に入る前に「土用」が存在する。立春などのそれぞれの前の18日余りは「土用」という季節の変わり目であるので、土用は年に4回ある。五行で分けると、春（木）、夏（火）、秋（金）、冬（水）にあたり、木火土金水の残りの「土」が、各季節の終わりに「土用」として配されている。冠婚葬祭施設には、飲食施設を併設しているところが多い。季節に適した食養生として、「夏の土用の日」の「鰻」は良く知られたところだが、季節の変わり目で、体調を崩しやすいと言われる「土用」の期間には、それぞれに「食べると良い」と言われるものが存在する。各土用の「食べると良いもの」とそれを食する「季節ごとの干支の日」を、食材の例とまとめて下の図表2に示す。

図表2 土用の期間に食養生すると良い干支の日と食べ物の例（筆者作成）

季節	五行	土用の干支日	食べると良いもの	おすすめ食材の例
春	木	戌（「い」ぬ）	いのつくもの、白いもの	苺、鰯、イカ、イクラ、芋
夏	火	丑（「う」し）	うのつくもの、黒いもの	鰻、鱺、梅干し、蛸（黒）
秋	金	辰（「た」つ）	たのつくもの、青いもの	大根、玉ねぎ、蛸、筍、秋刀魚（青）
冬	水	未（「ひ」つじ）	ひのつくもの、赤いもの	平目、ヒラマサ、ひじき、トマト・りんご（赤）

薬膳では、個人の体質に合わせて、どのような性質の素材が今必要か判断する面もあるが、季節に応じて、その季節に起こりやすい不調と、それに応じた食材を勧めている。春はアレ

ルギーや持病などが動き出しやすい季節、夏は本来大量の汗をかく時期のため、老廃物や毒素を排泄すると良い季節、秋は乾燥する時期のため内側から補うと良い季節、冬は寒さから循環器・心臓に負担がかかる季節とされている。そのため、その体への負荷に対応するための食材を、季節に応じて食することを勧める。

図表2より、例えば立夏（2023年は5月6日）前の土用であれば、春の土用なので、「戌の日」に「苺、イワシ、イカ、イクラ、芋など「い」のつくもの・白いもの」を食べると良いとされている。

夏の「鰻」だけでは、飲食店での提供の仕方も限られるが、年に4回の土用それぞれの食材を用いれば、体調を崩しやすい時期にも、食養生のメニューを提供できる。また土用以外の時期には、四季それぞれに適した養生食材を取り込めば、薬膳メニューを提供することも可能となる。

4.6.機会創出の例4～大人の記念写真撮影と成人年齢18歳化

民法改正により、成人年齢が18歳に変更され、2022年4月1日から施行されている。2023年1月に行う成人式から、変更後の過渡期となる。会の名称も、「成人式」から、「二十歳を祝う会」「二十歳の集い」などに変更する自治体が出てきた。祝う会を「二十歳での実施」から変えない理由の一つに、18歳では、受験や就職などで忙しい時期であり、式典の用意や参加が難しいという理由がある。一方、式典の参加年齢を18歳とする自治体では、高校の制服での参加が見られるとも聞く。

成人式を袴姿や振袖などの晴れ着で、という機会が、制服で迎える18歳の高校生には失われてしまう。自治体ごとに対応は異なるが、一生に一度の成人式の記念として、制服で迎えた18歳にも晴れ着を着る機会が来ると、人生の節目として、何かを感じられるかもしれない。

また、2023年は侍ジャパンの大活躍により、メジャーリーグのニュース映像を目にする機会が大幅に増えた。大谷翔平選手が所属するエンゼルスでは、ホームランを打った選手がベンチで兜をかぶって祝うパフォーマンスを行っている。エンゼルスが購入した兜は鹿児島県薩摩川内市の「甲冑（かっちゅう）工房丸武」のものだが、同じ「丸武産業」が制作した兜で写真撮影できる撮影スタジオが人気である。戦国フォトスタジオSAMURAI（東京都渋谷区代々木）は、甲冑と兜を身に付けて撮影できることから、海外の旅行客からも人気で、旅行情報サイト「トリップアドバイザー」の「トラベラーズチョイス2020」も受賞している。この度、エンゼルスの兜パフォーマンスを受けて、同スタジオは、エンゼルスと同じ「丸武」の兜で撮影できることから、兜のみの撮影も人気とのことである。

冠婚葬祭式場は、和装・洋装の正装をレンタルできるところも多いことから、成人式はもちろんのこと、「結婚記念日」「誕生日」「長寿祝い」「父の日」「母の日」などにも、正装での記念撮影などのプランを提供すると、記念となる撮影として喜ばれるのではないか。

4.7.機会創出の例 5～インバウンド消費について

コト消費に関しては、魅力が媒体などを通して伝わり、行ってみたいと思われれば、遠くからでも足を運んでもらうことができる時代でもある。

現在、海外から脚光を浴びている日本の都市がある。2023年1月12日付アメリカのNYタイムズ紙は、「2023年に行くべき世界の旅行先52か所」を発表した。1位のロンドンに次いで2位に盛岡市が選出された。なお、日本からは他に、19位に福岡市が選ばれている。

NYタイムズのHPには秋の紅葉時期の盛岡城址公園の様子と見られる動画があげられ、選考理由は、①美しい川や山に囲まれた街であること、②徒歩で楽しめるコンパクトさ、③伝統的な建物があることなどとされた。記事で紹介された「ナガサワコーヒー」は世界各地の生豆を仕入れ、焙煎している専門店であり、盛岡駅から徒歩20分ほどの場所にある。また、老舗わんこそば店「東家」も記事で紹介されて以来、活況と報道されている。「人混みを避けて歩いて楽しめる美しい場所」と紹介され、観光客を受け入れるやさしさがそこにはあるとのことである。

国外の名所では、例えばウズベキスタンには世界遺産に登録されている「サマルカンド」という青の都がある。ウズベキスタンは中央アジアのイスラム教国である。「シルクロードの宝石」と呼ばれるこの都市は、ティムール帝国の都として栄えた。コバルトや銅を用いたタイルのモザイクは、サマルカンドブルーと呼ばれ、空を表している。ティムールは学者たちをこの地に集め、青を基調としたモザイクの建造物を建てさせたり、故郷の建設事業を行ったことから「チンギスは壊してティムールは建てた」と言われている。日本からは遠い場所であり、日本からサマルカンド国際空港までの直行便はなく（2023年時点）、少なくとも2回の乗り継ぎが必要となる。しかし、その青い絶景を一目見たいと思う旅行者には人気のスポットであり、ツアーも組まれている。

逆もまた然りで、日本の地方であっても、その魅力が知られ、「一目見たい、一度味わいたい」と思う人がいれば、遠くからでも足を運んでもらうことができる。

旅先で、気に入った食に出会えれば、その味を求めて再訪する旅行者は多いと専門家は指摘する。また、日本に来る外国からの旅行者は、日本の着物に関心を持ち、レンタルして着る人も多い。インバウンドのツアーに、和装のレンタルをセットにしてサービスできると、海外からの旅行者のニーズを満ちし喜ばれるのではないか。

5.ペット葬とペット墓について

5.1.ペット市場の推移

株式会社矢野経済研究所のペットビジネスに関する調査（2022年8月30日付）によると、2021年度のペット市場合計（小売金額：末端金額ベース）は、1兆7,187億円と堅調に増加しており、2022年度見込みは1兆7,542億円であり、2023年度・2024年度予測も同様に増加の一途をたどると予測されている。

図表3 ペット関連総市場規模推移（矢野経済研究所プレスリリースを基に筆者作成）（億円）

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
市場合計	15,193	15,442	15,705	16,882	17,187
ペットフード	5,015	5,212	5,333	5,822	6,083
ペット用品	2,561	2,576	2,667	2,864	2,880
生体+サービス	7,617	7,654	7,705	8,196	8,225

5.2.犬・猫の飼育頭数

2021（令和3）年 全国犬猫飼育実態調査（一般社団法人 ペットフード協会 2021年12月22日付）によると、日本国内で飼育される犬の頭数は710万6,000頭、猫が894万6,000頭（猫の頭数調査に外猫の頭数は含まれない）。犬・猫の推計飼育頭数全国合計は、1,605万2,000頭。同調査によると、猫の飼育頭数は2013年以降緩やかに増加。犬の飼育頭数は減少傾向にある。

コロナによる影響でみると、1年以内の新規飼育者の飼育頭数は犬・猫共にコロナ前の2019年に比べると、2020、2021年共に増加している。おうち時間の増加やペットによる癒しなどが背景にあると推測される。

図表4 1年以内の新規飼育者飼育頭数（ペットフード協会データを基に筆者作成）（頭）

	2019年	2020年	2021年
犬（新規飼育者）	350,000	416,000	397,000
猫（新規飼育者）	394,000	460,000	489,000

図表5 犬・猫の飼育頭数（ペットフード協会データを基に筆者作成）（頭）

	2019年	2020年	2021年
犬	7,579,000	7,341,000	7,106,000
猫（外猫は含まず）	8,764,000	8,628,000	8,946,000
犬・猫 合計	1,634万3,000	1,596万9,000	1,605万2,000

比較までに、同調査結果より2013年の飼育頭数は、犬8,714,000頭、猫8,409,000頭、犬・猫併せて1,712万3,000頭であった。また、同結果より、2014年には犬の飼育頭数（820万頭）を猫の飼育頭数（842.5万頭）が上回ったことになる。この背景に、飼い主の高齢化が挙げられている。犬は飼育に散歩やしつけが必要なことから、飼い主の負担が大きいと、飼う際の体力を必要とする犬に対し、猫を飼うことが増えているのではないかと、というものである。

なお、飼育場所の調査もある。住環境の変化との関係から、「犬・猫の飼育場所の多くが室内になってきている。」「調査方法が若干異なるものの、犬の場合、室内飼育が2004年

では 60.1% (2人以上世帯) だったのが、2017年調査では 84.4% (室内屋外半々の割合を入れると 96.9%)」(鶴飼 2018:39-40)。つまり、飼い犬や飼い猫の多くが、飼い主と共に暮らしているということである。ペット用のエステや保育園もあり、近年ではペット保険市場が活況である。

5.3. ペット保険 1,000 億円市場

日本経済新聞⁵によると、「保険会社がペット保険に相次いで参入している。オリックス生命保険は通信販売で取り扱いを始め、第一生命ホールディングス (HD) はペット保険の大手を買収した。市場規模は3年間で5割伸びて、足元で1000億円を超えた。」とある。一方、①事業効率の悪さから利益水準は低い、②財務基盤の脆弱な中小に行政処分が出る、という課題もある。

前頁の図表4にも示した通り、新型コロナウイルス禍の影響で、2021年の犬猫の新規飼育数は88万匹強と過去最高だった。ペット保険はペットの病気やケガの治療費を補償する保険である。飼育数に対する保険加入率は15%程度にとどまるため、伸びしろへの期待から大手保険会社によるペット保険への参入が2022年以降相次いでいる。

5.4. こどもの人口を上回る犬・猫の飼育数

総務省の人口推計によると、2022年4月1日時点の日本における15歳未満人口(こどもの数)は、1,465万人であり、1982年から41年連続の減少となり、過去最少であった。総人口に占める15歳未満人口の割合は、11.7%(2022年)であった。1950年にはこどもの割合は総人口の3分の1を超え、1965年の時点でも25.6%を占めていた。繰り返しとなるが、最新結果である2021年の犬・猫飼育頭数は1,605万2,000頭である。一方、2022年の15歳未満人口は1,465万人であり、ペットである犬・猫の数がこどもの数を上回る。ペットを飼うことによるヒーリング効果なども認められているが、こどもの割合が総人口の11.7%というのは、心配な数字である。比較までに、晩婚化や少子化が問題視されている韓国の15歳未満人口の割合は11.9%(2021年7月1日推計、総務省報道資料『我が国のこどもの数』)である。同資料では、人口4,000万以上の国におけるこどもの割合を表に列記しているが、日本が最も低い数値である。

5.5. 日本でのペットの弔いについて

全国ペット葬祭業協会(横浜市、加盟50社)などによると、全国にペット葬儀業者は500~600社あるとみられるという(鶴飼 2018:63)。日本では、コロナ感染予防が拍車をかけた形で、葬儀の簡素化(身内だけでの葬儀の増加等)が見られるが、ペットの葬儀や墓地

⁵ 日本経済新聞「ペット保険に熱視線、オリックスは通販 1000 億円市場に」2023年4月19日付

の需要は高まっているとのことである。飼い主と共に眠れる墓地も出てきており、ペット用の位牌まである（鶴飼 2018:6）。日本でのペットの弔いの歴史は古く、「最古のペット墓の例として4～5世紀頃、応神天皇が獵犬を埋葬したとの記録がある。……昭和に入って、忠犬ハチ公の葬式が東京・渋谷駅舎の一部を使って執り行われている。ハチ公の葬式は僧侶16人が読経した盛大なものだったという。ハチ公の墓は青山霊園にあり、今でも参拝客が絶えない。」（鶴飼 2018:3）。一方、ペットと墓については、こう記載している。「日本では江戸時代以降、一族で墓を設け、そこに代々、納骨されていく家墓の慣習を継承してきているが、一族の墓に飼い犬の遺骨を入れる」（鶴飼 2018:4）ということはあるにないことだった。日本でペットと共に納骨できる寺院も現れてきているが、まだ少数派とのことである。その背景には、仏教の「六道輪廻」の考え方が影響していると鶴飼は指摘する。

5.6. 仏教の「六道輪廻」の考え方

畜生という言葉があるが、仏教用語の畜生とは、サンスクリット語では鳥獣虫魚などあらゆる動物を意味する。漢語の畜生は、家畜のことを指し、『管子』「禁蔵」、『韓非子』「解老」などに用例がある。

仏教では、衆生（生きとし生けるもの）が自ら作った業によって六道（または六趣）の世界で生死を繰り返す、迷い続けることを六道輪廻と呼ぶ。生命のある全てのものの靈魂が、六道に生を受け、迷い苦しみの世界をめぐる（輪廻する）ことを指す。六道とは、苦難の少ない順に、天上道、人間道、修羅道（これら三つは三善道）、畜生道、餓鬼道、地獄道（これら三つは三悪道）から構成される。次頁の図表6にまとめている。

歴史をたどると、日本での六道や地獄などの初出は『日本霊異記』であるが、当時の六道観は比較的楽観的とある。

南北朝末期から隋・唐代に末法思想が広まると、六道観念が深刻に捉えられ、源信が『往生要集』や『二十五三昧式』（『六道講式』）に六道の恐しさを描いたことから、文学・美術に大きな影響を与えた。『平家物語』や『方丈記』などは、その影響下に成った作品とされる。例えば餓鬼に関する記述は、『今昔物語集』、『発心集』などにみられる。

変動、戦乱の時期には六道輪廻の苦しみから衆生を救うという、阿弥陀仏・地蔵・観音への信仰が盛んになった。天台宗では六道のそれぞれに観音を配する六観音への信仰が盛んになった（図表6参照）。なお、地蔵とは菩薩の名⁶であり、地蔵菩薩である。そもそも菩薩とは、悟り（＝菩提、サンスクリット語：ボディ）を求める衆生（薩埵、サンスクリット語：サッタ）を表すサンスクリット語のボディサットヴァの音写語である。

⁶ 2015『岩波仏教辞典第二版』岩波書店

図表6 「六道輪廻」の各道の説明（岩波仏教辞典を基に筆者作成）※宗派により多少異なる

六道		説明	※観音菩薩	地藏菩薩
天上道	三	六道中、最上の生存者つまり神々の住む世界	如意輪 ^① 観音	日光
人間道	善	動物や神など他の生命体と区別される人の世界	准胝 ^② 観音	除蓋障 ^⑤
修羅道	道	血気盛んで闘争を好む鬼神、阿修羅の住む世界	十一面観音	持地
畜生道	三	人間に残害され、互いに殺傷しあう苦を受ける	馬頭 ^③ 観音	宝印
餓鬼道	悪	嫉妬深い、物惜しみ、むさぼると赴く飢餓世界	千手観音	宝珠
地獄道	道	奈落。破戒などの悪業をつむと墮ちる地下世界	聖 ^④ 観音	檀陀 ^⑥

読み仮名：①によいりん ②じゅんてい ③ばとう ④しょう ⑤じょがいしょう ⑥だんだ

鶉飼によると、それぞれの六道から救うのは、天上道：日光地藏菩薩、人間道：除蓋障（じょがいしょう）地藏菩薩、修羅道：持地地藏菩薩、畜生道：宝印地藏菩薩、餓鬼道：宝珠地藏菩薩、地獄道：檀陀（だんだ）地藏菩薩とある。こちらを上図に併記した。

なお、死者の副葬品である6枚の銭貨である六文銭は、六道銭であり、中国漢代から大陸各地にあり、日本でも奈良時代から認められるが、平安時代の類例は少なく、今日の六道銭につながるものは中世以降と考えられる。また、地藏が6体で六地藏となっていることが多いのも、六道のそれぞれから救ってくれるという考え方から来ている。

5.7. ペットの成仏に関する仏教界での議論

「六道輪廻」の考え方に則ると、ペットはあくまでも畜生道に生きるものであり、人間道にいる人間の死と動物の死は同列ではなかった。

そのため「ペットが成仏できますか？」という質問に対しては、肯定派と否定派に分かれるという。否定派の理由は①人間道と畜生道が2つも階級に差がある、②六道から脱し、解脱するためには、信心をもって仏道に帰依する必要があるが、ペットが仏道を求めて念仏を称えられない、などとされている。なお、経文の「となえる」の表記は、称名念仏、唱題、のように、いずれの表記も存在する。

鶉飼によると、『梵網経』の一節には、「若見牛馬猪羊（にやくけんごめちよよう）/一切畜生/ 応心念口言（おうしんねんくごん）/ 汝是畜生（によぜちくしょう）/ 発菩提心（ほつぼだいしん）」という短い経文（鶉飼 2018:36）（読み仮名と「/」は筆者による）があり、俗に「畜生回向文（えこうもん）」と呼ばれ、家畜の供養の際に用いられる。すべての動物に対し、仏道を求める心（発菩提心）を発して成仏できるように、という願いが込められている。

肯定派がペットの順次往生（六道輪廻することなく、極楽浄土に往生すること）できるとする理由は次を根拠としている。鶉飼によると、「法然の臨終に関する書『往生浄土用心』には……「先立たれた方のために念仏を称えれば、阿弥陀仏は光を放って、地獄・餓鬼・畜生の三悪道に墮ちて苦しみに苛まれている人びとを照らしてくださる。そしてその

苦しみは止み、そこでの命が尽きた後に三悪道から離れて解脱し、覚りをひらくことができるのである」(原文訳)」(鶴飼 2018:35) とある。つまり、残された家族が念仏の回向(成仏を願い、経を称えたり、法要したり)をすることで、阿弥陀仏の光明により、ペットも極楽浄土に往生できる、というものである。

解釈は分かれているようであるが、ペットの安らかな眠りを祈り、弔う心が大切だと思われる。

5.8.キリスト教圏・イスラム教圏・アジア諸国でのペットに対する宗教観

依田賢太郎著『ペット埋葬の源流・動物塚 どうぶつのお墓をなぜつくるか』によると、「欧米のキリスト教圏では、ペットの墓を除いて、動物の墓や慰霊碑は建立されない。日本と異なり、絶対神を信仰する欧米社会では動物を人間のために殺すことは神によって許されていると考えられている。人間は神に似せて造られ、神の許しを得て動物を自分のために用いることは倫理的問題を惹起しない。神の前に罪人である人間はキリストの十字架と復活によってのみ罪を赦され、永遠の命を与えられるとの信仰を持っていて、罪のない動物の慰霊は考えられない。むしろ、動物の慰霊碑の建立は偶像崇拜として厳しく禁止される。カナダのグエフル大学に動物実験碑があるが、慰霊などの宗教的要素はない。キリスト教以前には動物を神聖視することがあった。ミネルバ神(筆者注:広辞苑によると、ローマ神話の女神。知恵・技芸・戦争を司る。ギリシア神話の女神アテネと同一視される。)のフクロウ(筆者注:ミネルバ(ミネルヴァ)のフクロウとは、ミネルバが連れているフクロウで、知恵の象徴である。)はその一例である。」(依田 2007:175)

また、イスラム教圏およびアジア諸国については、下記の記述がある。

「中東のイスラム教圏においては、動物はアッラーの造られたものであり、人はこれを大切に扱う必要があると考えられていて、ペットを飼うことも問題であるが、慰霊の対象となることは考えられない。イスラム以前の古代エジプトでは、多くの動物が神々の化身と考えられて神聖化され、おびただしい数のネコ、タカ、ワニなどのミイラが作られた。」

(依田 2007:175) また、「多神教のアジア諸国では、多くの動物が建国神話などに登場し、伝説などに由来する種々の動物像(十二支の動物、鶴、亀、象、獅子、龍、狛犬、麒麟、駱駝など)が多数存在している。」(依田 2007:175) しかし、アジア諸国では、日本で見られるような動物塚に相当するものはほとんど存在しないそうである。ただ皆無ではないそうで、次のように続く。

「日本の植民地政策との関連で、元食品工場であった場所にある獣魂碑(台湾、嘉義市、博愛公園)、戦死した軍馬供養のための馬魂碑(ミャンマー、イエウエイ、日本人墓地)がある。さらに、動物実験の犠牲になった動物の実験動物慰霊塔(韓国、ソウル、食品薬品安全庁)、二〇〇四年に建立された重症急性呼吸器症候群のワクチン開発のための動物実験で犠牲になったサルなどの実験動物慰霊碑(中国、北京市、中国医学科学院動物研究所)などがある。これら実験動物慰霊碑については独自の文化に由来するのか、あるいは

日本の影響によるのか検証が必要である。また、ベトナムの順化（筆者注：ベトナム中部の都市“フエ”の漢字名）にはカー・オン（魚の主）と呼ばれる鯨の頭骨を祀った堂がある。これは慰霊のためではなく、鯨を敬うためのものであるという。」（依田 2007：176）また依田は、「フランス、アメリカで発生した人間の墓地に動物を埋葬させないための訴訟の実情」について詳しく調査する必要があると指摘している。（依田 2007：176）

5.9.忠犬ハチ公の葬儀

主人が亡くなった後も、渋谷駅で主人の帰りを待ち続けた忠犬ハチ公は、日本国内『ハチ公物語』（1987年）のみならず、アメリカでも『HACHI 約束の犬』（2009年）原題：“Hachi: A Dog's Tale”として映画化され、広く知られている。ハチ公の葬儀と埋葬が、ペットとして記録に残る中で大規模なものであるため、紹介する。

ハチは1923（大正12）年生まれ、戦前から人気の秋田犬であった。渋谷区に住んでいた東京帝国大学農学部の上野英三郎教授に飼われ、上野博士（以降、博士とは上野博士のこと）が東大駒場キャンパスに出勤する際の往復と、博士が他の仕事先や出張する際に渋谷駅への往復にお供していた。しかし、博士とハチの生活はわずか1年ほどで終わりを告げる。1925（大正14）年5月、上野博士は脳溢血で急死してしまう。博士には家同士で決めた結婚相手がいたが、八重子さんと一緒になりたくて婚約を破棄したため、家族から入籍が許されなかった。法的な妻ではない八重子さんは、ハチと共に上野家を出なければならず、親戚の家の世話になった後、博士の弟子たちがお金を集めて世田谷に買ってくれた家で暮らしていた。ここからハチが渋谷駅に通い始めたのを見て、八重子さんは上野家の庭師であった渋谷区在住の小林菊三郎氏にハチを預け、ハチは上野博士の姿を求めて渋谷駅に通い詰めた。

それを知り不憫に思った日本犬保存会会長の斎藤弘吉氏が、朝日新聞に投書した。「いとしや老犬物語。今は世になき主人の帰りを待ち兼ねる七年間」という見出しの記事となったことで、「忠犬ハチ公」という有名犬となり、1934（昭和9）年、生前のうちに渋谷駅前に銅像ができた。

上野博士の死から10年後の1935（昭和10）年3月8日未明、ハチは渋谷川の稲荷橋（渋谷3丁目：橋は現在もある）付近で息絶え、渋谷駅東口向かいあたりの酒屋の店主に発見された。店主はすぐに交番に届け、遺体はハチが生前からよく居た駅の小荷物室に安置された。遺族の上野家にすぐ連絡され、八重子さんや庭師の家族らが駆け付け、ハチは末期の水をとられ、毛並みが整えられるなどされた。渋谷駅の駅舎での葬儀には、渋谷の仏教会から導師・伴僧が計16名呼ばれた。

新聞がハチの死を報じると、死の前年に建立していたハチの銅像は花で埋め尽くされ、チョコレート（補足：本来、犬はチョコレートで中毒症状を起こすため、与えてはいけない）などが供えられ、香典、電報が届くほどであった。またハチの一周忌は、渋谷駅のハチの銅像前で行われた。

葬儀告別式の後、ハチの遺体は上野博士が勤務した農学部で病理解剖された。病理解剖後のハチは、国立科学博物館（当時：東京科学博物館）に運ばれ、3か月の処置の後、剥製となり、1935（昭和10）年6月15日に開眼式が行われた。現在も常設展示されている。なお、生前に他の犬との喧嘩から左耳の軟骨を痛めており、生前は左耳が垂れていたそうだが、剥製は左耳もピンと伸ばして整形されたそうである。

ハチの墓は青山霊園にある。上野家の墓所に犬小屋のような石祠（せきし）が建てられ、上野博士と共に眠っている。遺骨は当初、骨格標本となり、新聞投書をした斎藤弘吉氏に預けられていたが、1945（昭和20）年5月25日の東京大空襲で焼失してしまった。ハチのお墓には骨は入っていないが、ホルマリン漬けされなかった、残りの臓器や筋肉が納められたという記述が残っているそうである。今もなお、ハチのお墓に花などを捧げる人が絶えないとのことである。ハチ公像は、初代の銅像は戦時下の金属供出で撤去され、現在あるものは1948（昭和23）年に再建された2代目である。この像は、生前の姿に忠実に、左耳が垂れ下がっている。

なお、後述の5.11.にてご協力いただいたマクドナルド由美氏によると、東京大学の教授グループが青山霊園の上野博士とハチのお墓の管理をされており、数年前に八重子さんの遺書が見つかり、「博士と一緒に埋葬してほしい」と書かれていたことから、青山霊園・ご遺族・東京都などと難しい交渉を重ね、ついに八重子さんも上野博士とハチの眠るお墓に埋葬され、安らかに共に眠ることが叶ったとのことである。

5.10.アメリカにおけるペット墓地

アメリカでは、日本以上にペット飼育が普及しており、鶺鴒によると67%の世帯が犬もしくは猫を飼っているというデータがある（日本は22%）とのことである。

アメリカは州により州法が異なる。アメリカでペットが亡くなると、庭先に埋めるのが主流とのことである。ペット専用の霊園もあるが、コストがかかることから、余裕のある層が利用し、あまり普及していない。古いものとして、ペット専用霊園の「ハーツデール・ペット墓地」（Hartsdale Pet Cemetery）はNY州ウェストチェスター郡ハーツデールにあり、1896年の設立。公式サイトによると、80,000以上の犬・猫・ウサギ・鳥類・爬虫類・サルをはじめ、ライオンやベンガルトラまでもが眠るといふ。

なお、人間の墓にペットを埋葬することについて、アメリカでは宗教上および法律上の問題があり、多くの州で禁止されている。キリスト教の聖書において、ペットは天国に行けることを約束されていないことが理由と言われている。しかし、近年ではペットと一緒にのお墓に入りたいという声の高まりを受け、一部の州でペットとの合葬を認める法律が施行され始めた。鶺鴒によると、NY州では2014年、ペット墓地の一緒にの区画に、人間の遺骨を埋葬できる法律が整備された。同様にニュージャージー州、バージニア州、ペンシルベニア州でもペットと人間の合葬が合法になっている。

また、ペットが先に死んだ際に、飼い主の死亡時に一緒に火葬もしくは埋葬するサービス

が始まっており、それまでの間、ペットにエンバーミング（防腐処理）を施し、遺体を保存するサービスがアメリカでは既に存在するようである。

5.11. ニュージャージー州のペット墓地にある上野博士とハチ公の銅像

ニュージャージー州のラファイエットにあるペット専用墓地「アベイ・グレン・ペット・メモリアル・パーク」(Abbey Glen Pet Memorial Park、Abbey：修道院、大寺院)（以下、アベイ・グレンと略）は、NYのマンハッタンから車で1時間15分、NYに住む人々などが多く通うペット墓地であり、50年ほどの歴史を持つ。現在このペット墓地には上野博士とハチ公の銅像が設置されているが、銅像建立プロジェクトのプロデューサーであるマクドナルド由美氏によると、このペット墓地のオーナーのデレク・クック氏はハチ公の

大ファンで、ハチ公の話を多くの人に知ってもらいたいと願っていた。ハチ公の没後80年にあたる2015年3月8日に、上野英三郎博士が勤めた東京大学の農学部（弥生キャンパス）に、上野博士とハチ公が抱き合っている銅像が建てられた（写真1）。銅像の公開後まもなく、上野博士とハチ公の銅像に感動したデレク氏は「複製を建てたい」と大学に申し出た。当初、大学側では、ゆかりの地の一つあるのいいのでは、との意見もあったが、交渉の後、めでたく複製制作が許可された。彫刻家の植田努氏がオリジナルと同じ型を使って富山で制作し、ニュージャージーまで運ばれた。2016年10月9日に除幕式が行われ、高橋礼一郎前NY総領事・大使と雅子夫人をはじめ、150名ほどの参加者と30頭の犬（うち20頭が秋田犬）が参加する式典となった。マクドナルド由美氏



写真1 農学部構内の上野博士とハチ公の銅像（筆者撮影）

によると、「オーナーは、ペットを亡くして悲しんでいる人達が、ペットと過ごした幸せな日々を思い出して心が癒されるようにと、上野博士とハチ公像の複製の設置を望まれ、2016年に実現しました。広大な敷地には、有名な馬や警察犬、軍用犬のお墓もあり、馬や鷺など様々な彫刻も配され、一般公開されており、憩いの場として親しまれています。かつては蝶を多く集め、空へ放つセレモニーなども見られましたが、コロナ禍により最近は行われていません。建立5周年の2021年



写真2 アベイ・グレン・ペット墓地の上野博士とハチ公の銅像
撮影：Ms.Yumi McDonald（マクドナルド由美氏）

には小規模ながら対面の式典を行いました。上野博士とハチ公の銅像は木材のプラットフォームの上に設置され、後ろに古い線路を敷き、横に昔風の街灯を置くことで駅の雰囲気を出しており、夕方には、本当に博士とハチ公が抱き合っているように見えた！という方もいます」と語る。ニュージャージー州も法改正により「ペットの霊園で人とペットと一緒に埋葬されることが可能」となったため、アベイ・グレンでも、広い敷地にペット 10 匹ほどと共に埋葬された方のお墓も存在する。同パークは桜の名所としても有名で、春には満開の桜の園内を散策し、上野博士とハチ公の銅像を見ることができそうである。

6.1.終活について

自らの人生の終わり方について、伝えたいこと、託したいこと、希望などを、エンディングノートにまとめたりすることが以前よりも盛んになっている。かつては遺言書作成のような方法が主流に思われたが、終活は遺言よりも広範囲な内容に及ぶ。自分の死後に周りが困らないよう、本人でないとわからない情報（銀行口座などに代表される資産のパスワードや、本人のメールや SNS 等のログイン情報など）をまとめておいたり、葬儀や弔いの方法、墓地や遺骨の取り扱い方など多岐にわたる。例えば遺骨の取り扱いも従来一般的であった墓地への埋葬から、樹木葬、自宅で骨壺の収まる仏壇に安置する場合や、故人が望む空間への散骨（海洋葬と呼ばれるように好きな海に遺灰を撒いてもらったり、ロケットにより宇宙空間に散骨する宇宙葬なども存在する）、もしくは遺骨に含まれる炭素を高圧条件下でダイヤモンドに加工し、アクセサリとして身に付けて欲しい、という形式も生まれている。なお、故人が望んだ場合に多い散骨は、部分散骨がおすすめだそうである。残された遺族が、「故人の希望に従い、希望した場所に遺灰を全て散骨したが、お墓のような場所がないため、定まった場所で拝めないことを残念に思っている」という旨を耳にしたことがある。故人の希望は大切にしつつも、残された遺族が先祖を大切に出来る形式を守ることもやはり重要なことであろう。

6.2.終活アプリ・デジタル遺言制度について

個人のライフスタイルにもよるが、スマートフォンの普及により、生活は格段に便利になった。スマートフォン用のアプリケーションにも「終活」ができるアプリが存在し、無料で利用できるものも多数存在する。エンディングノート、という趣旨のもの、家計簿アプリの延長で資産管理が中心のものなども見られる。そこには一定のニーズが認められる。そのような中、法務省は、法的効力がある遺言書を、インターネット上で作成・保管できる制度の創設を調整することとなった。本人確認手段や改ざん防止の仕組みを作り、かつての署名や押印に代わる別な形を取る。円滑な相続につながるよう、デジタル社会に適した制度を導入することを目的とする。今後のスケジュールは、年内に法務省が有識者らで構成する研究会を立ち上げ、2024年3月目標で、新制度の方向性を提言する。法務大臣の諮問機関である法制審議会の議論を経て、民法などの法改正を目指すとのことである。

7. エリザベス女王の国葬と終活

2022年は、国内外で国葬が行われた年であった。2022年9月8日英国女王エリザベス2世（以降、エリザベス女王）が亡くなられてから国葬が執り行われるまで11日間あり、女王とお別れをする公開安置（寺院や聖堂に棺を安置し、女王を追悼できる）の日数が多く設けられた。国内のさまざまな場所で葬列の行進や棺の警護が行われた。

9月19日にロンドンのウェストミンスター寺院で行われたエリザベス女王の国葬は、各国の要人約2,000人が参列する大規模なものであった。イギリスでの国葬は、1965年のウィンストン・チャーチル元首相の国葬以来であった。英国公共放送で1日に亘り、王室の式典が放映されたのは、1953年のエリザベス女王の戴冠式（こちらでもキリスト教の宗教的儀式である）以来とのことである。

7.1. エリザベス女王の追悼行事の計画

エリザベス女王が亡くなられてから国葬までの一連の追悼行事には「ロンドンブリッジ作戦」という名称がついており、1960年代から計画されたものである。日本では「ロンドン橋落ちた（落ちる、の訳も存在する）」で知られるこの曲は、曲名“London Bridge”（邦題：ロンドンばし）であり、歌詞は“London Bridge is falling down.”（又は broken down. アメリカでは falling down の方が一般的だそうである。）だが、女王の死を主要関係者に知らせるために“London Bridge is down”というコードネーム⁷とされた。追悼行事の選曲には女王自らも関わり、思い入れのある曲を選ばれ、その選曲を含めて演奏された。

英国王室には重要な行事の音楽を作曲する「王室音楽師範」という役職があり、17世紀以来この公職が置かれているように、英国王室は音楽を重要視している。

7.2. 英国の「王室音楽師範」と第2の国歌「威風堂々」

行進曲「威風堂々」第1番（原題“Pomp and Circumstance”, 1901年初演）で知られるエドワード・エルガー（Edward Elgar 1857-1934）も王室音楽師範を務めており、当時の国王エドワード7世（1841-1910）は「威風堂々」に関してエルガーを褒め称え、同曲の中間部の旋律に歌詞をつけてはどうかと助言されている。中間部の旋律に、詩人アーサー・クリストファー・ベンソンの歌詞をつけ、「希望と栄光の国」“Land of Hope and Glory”という曲名とした。国王から進言された翌年、エドワード7世の戴冠を祝うために作曲した「戴冠式頌歌」“Coronation Ode”の終曲として、威風堂々の中間部に歌詞をつけ、「希望と栄光の国」と名付けた旋律で構成した。行進曲「威風堂々」第1番は、イギリスの「第2の国歌」とも呼ばれている。なお、原題の“Pomp and Circumstance”は、シェイクスピアの戯曲『オセロ』第3幕第3場の台詞から取られている。その台詞とは、次のようなフレ

⁷ Sam Knight 2017 “'London Bridge is down': the secret plan for the days after the Queen's death”, in *The Guardian*, 2017-3-17

ーズである。翻訳は坪内逍遙のもの（配置は筆者による）。

Farewell the neighing steed,	嘶く（いななく）駒（=軍馬）も、
and the shrill trump,	するどい喇叭も、
The spirit-stirring drum,	心（むね）躍らする陣太鼓も、
the ear-piercing fife,	耳を貫く軍笛（いくさぶえ）も、
The royal banner,	あの荘厳な大旗も、もうさらばぢゃ！
and all quality, Pride, pomp and circumstance of glorious war!	名誉の戦争（いくさ）に 附物（つきもの）のあらゆる特質、譽れも飾りも立派さも、もうさらばぢゃ！

筆者注) pomp：壮観、華やかさ→飾り、circumstance:儀式ばったもの（=ceremony：英和辞典の解説より）→立派さ、さらばぢゃ：文頭の Farewell

7.3.ダイアナ妃の葬儀の聖歌

イギリスの王立音楽院で学んだグスターヴ・ホルスト（1874-1934）の組曲『惑星』の「木星」は、平原綾香が歌詞を付けて『Jupiter』として歌ったことでも知られているが、イギリスでは歌詞を付けて聖歌として歌われている。曲名は、“I Vow to Thee, my Country.”邦題「祖国よ、私は誓う」（筆者注 thee:汝）であり、1918年に発表され、1921年に楽譜が出版されている。1997年のダイアナ元英皇太子妃の葬儀でも追悼曲として演奏された。

7.4.エリザベス女王の国葬での選曲

イギリスのエリザベス女王の国葬については、前述の通り、葬儀の選曲もエリザベス女王ご自身が携わられており、演奏曲のうち、9曲がエリザベス女王により選曲されたものと報道されていた。自身の国葬の計画に女王自ら関わられたことを「終活」とも表現されていた。国葬では、1953年の女王の戴冠式のために作曲された「味わい、見よ」「O taste and see」（レイフ・ヴォーン・ウィリアムズ作曲）や、18世紀以降、王室の全ての葬儀で歌われてきた「葬儀の典礼」「Burial Service」も演奏された。

終盤にはイギリス国歌“God Save the King”「神よ国王を守り給え」または「国王陛下万歳」（この度の女王の崩御により、国歌の曲名は“Queen”から“King”に変更されている）が歌われた後、女王のパイパー（バグパイプ奏者）ポール・バーンズが哀歌“Sleep, Dearie, Sleep”邦題「おやすみ、大切なあなた、おやすみなさい」（注：邦題の訳は複数存在）を演奏した。バグパイプがお好きだった女王は、毎朝9時に外で演奏されるこの曲を聴いていたそうである。女王が毎朝好んで聴いた曲のタイトルが、女王陛下への愛情と敬意を語っているようであり、葬儀とはこのようなものであってほしいと願う。

バグパイプ演奏が終わった沈黙の後、バッハの「幻想曲とフーガ ハ短調」のオルガン演奏とともに女王の棺は埋葬地であるウィンザー城のセントジョージ礼拝堂へと運ばれた。

7.5.送られ方を考える終活

エリザベス女王のように1960年代から50年以上もの歳月をかけて、自らの葬儀や追悼行事のあり方を計画することは容易ではないが、自らの旅立ちの日に、誰に伝えてもらい、どのような場所で、どのような音楽で、どのように送られたいかを考え、周りに伝えておくことは、いざという時に送る側も「故人本人の望むかたちで」というある種の安心を得ることができ、また旅立つ側にとっても、送られ方を知っておくだけで、少し救いになることもあるかもしれない。

音楽とは不思議なもので、その曲をよく聴いていた時期に自分の意識を運んでくれることがある。故人にとって大切な曲は、大事な家族もよく聴いた曲であったり、共に過ごした大切な人たちにとっても同様のことがあるかもしれない。

「終活」の話題はハードルが上がる。年配の家族に対して身内から切り出すのは、気がひけることもあるだろう。片や、「最後の晩餐に食べたいものは？」という質問は、よく耳にする。その延長で「最後に聴きたい曲はどんな曲？」という聞き方であれば、お年寄りでも（どんな年代であっても）自分事として、それほど重くならず考えてくれるのではないだろうか。それをきっかけとして、望むかたちを聞き出すことが出来れば、送る・送られる側双方の希望に近いものを見つけられるかもしれない。

III おわりに

2022年4月にリリースされた“Green Green Grass”という楽曲がある。歌うのはジョージ・エズラというイギリス出身の男性アーティストであり、旅先でイギリスとは全く異なる死生観の文化に衝撃を受けて作った楽曲である。サビの部分では、「彼女は言った、緑の草原、真っ青な空、わたしが死ぬ日はパーティーを開いてね」という歌詞が繰り返される。メロディー自体は長調で、悲壮感は全くない。むしろダンス動画の曲として多用され、2023年2月22日付のTik Tok Weekly Top20(Billboard JAPAN 発表)で首位になっており、彼自身は2014年発表のデビューアルバムがイギリスを含む7か国で1位を記録するなど、成功をおさめているアーティストである。

彼が体験した異文化の死生観とは、カリブ海の島国、セントルシアを訪れた際に、ビーチで楽しげな音楽にのって、大勢の人が共に歌い、踊っているのに遭遇した。理由を尋ねたところ、コミュニティーにいた人が亡くなり、その死を祝っている、という返事が返ってきた。カリブ海地域やメキシコなどの国は故人の死を祝う習慣がある。

メキシコの「死者の日」や、「死者の日」を題材に作られたディズニー/ピクサー映画『リメンバー・ミー』原題“Coco”（＝主役の少年ミゲルの曾祖母の名前）（2017年、日本公開は2018年3月）などから、メキシコでは死を恐怖するのではなく、死者を偲び、感謝し、故人を思って語り合うことで、生者が今の絆や日々感謝していることがわかる。そもそもメキシコの死生観がなぜ「死を祝福する文化」になったのか辿ると、アステカ文明に由来すると言われている。メキシコの先住民族のうち、主にアステカ族は、死を生

一部と捉え、一つの死が次の生を再生させると考えていた。

ジョージ・エズラはセントルシアの死を祝う文化に触れ、上記の歌詞の明るい楽曲を作り、大ヒットをおさめた。

SDGs を契機として、「誰一人取り残さない」という SDGs の原則が浸透しつつある。その結果、多様性が認められる社会になりつつあり、日本では特に都市部を中心として、世間体を気にするより、個人の判断や納得感を重んじてよいという素地ができつつある。Z 世代の次の α 世代（2010 年以降 2020 年代中頃までに生まれる人々で、主に Y 世代（ミレニアル世代）を親に持つ世代）は、親世代や学校教育などの影響から、持続可能性や地球温暖化などの社会的課題への関心が高い傾向にあるそうである。少子化等による労働力減少などの社会課題に光明を照らす方策が見いだされることを祈念する。

参考資料

- 小谷みどり・山田慎也・齋藤秀麻呂 2012 「延世大学セブランス病院の延世葬祭場」『韓国ミッション報告書』互助会保証株式会社 東アジア冠婚葬祭互助業国際交流研究会
- 柴山文夫 2012 「「韓国・冠婚葬祭の状況視察」という知的冒険」『韓国ミッション報告書』互助会保証株式会社 東アジア冠婚葬祭互助業国際交流研究会
- Heidi Ledford 著 三枝小夜子訳 2022 「コロナウイルスの「亡霊」が腸に何カ月も残留」『nature ダイジェスト』Vol.19 No.7
- Heidi Ledford 2022 “Coronavirus ‘ghosts’ found lingering in the gut”, In *Nature*, 2022-05-11
- 馬場あき子 2003 『古典を読む 風姿花伝』岩波書店
- 中村元・福永光司・田中芳朗・今野達・末木文美士 2015 『岩波仏教辞典第二版』岩波書店
- 福田アジオ・新谷尚紀・湯川洋司・神田より子・中込睦子・渡邊欣雄 1999 『日本民俗大辞典 上』吉川弘文館
- 福田アジオ・新谷尚紀・湯川洋司・神田より子・中込睦子・渡邊欣雄 2000 『日本民俗大辞典 下』吉川弘文館
- 鶴飼秀徳 2018 『ペットと葬式 日本人の供養心をさぐる』朝日新書
- 依田賢太郎 2007 『ペット埋葬の源流・動物塚 どうぶつのお墓をなぜつくるか』社会評論社
- 国立音楽大学附属図書館 2007 年 1 月企画展示 三宅巖企画・構成「希望と栄光の国～エドワード・エルガー生誕 150 年～」
- シェイクスピア著、坪内逍遙（雄蔵）訳 1911 『オセロー』早稲田大学出版部
- NHK 『世界はほしいモノにあふれてる』「ときめきのシルクロード ウズベキスタン」
2021 年 2 月 18 日初回放送
- 新村出編 2008 『広辞苑第六版』岩波書店